



6月 ゆり組だより



社会福祉法人尚徳福祉会
おぐら保育園

5月は天候に恵まれ、園庭でたくさん遊ぶことができました。鉄棒、縄跳び、リレー、鬼ごっこなどたくさん体を動かしていました。室内では太鼓の練習やドッチボール、大縄跳びも楽しんでいます。生活面ではお当番活動に意欲的で自分の当番の日が来るのを楽しみにしています。雨の多い月になってきますが、室内ならではの楽しさが見いだせる遊びをたくさん提供していきたいと思います。

移動動物園

楽しみにしていた移動動物園。掲示していたポニーの名前を見てどの馬が来るのかを楽しみにしていました。(今回は、だいきち君。)乗馬の写真はどの子もピースサインで笑顔いっぱいでした。ひよこやモルモットにも優しく撫でたり羊やヤギにもたっぷりエサをあげたりたくさんふれあう事ができました。



縄跳び

一人で飛ぶ縄跳び、一人～数名で飛ぶ大縄跳び、走り縄跳び、リズムに合わせて飛ぶリズム縄跳びを練習しています。全く飛べなかった子も友だちの刺激受け、コツコツと練習し、飛べるようになってきました。大縄跳びはみんなでタイミングや気持ちを合わせないと飛べないこともわかってきて、「頑張ろう!」と声を掛け合っています。飛べない子に教えてあげる姿も見られます。お家でも引き続き練習をお願いします。



園外保育

ちゅうりっぷ組と手をつないで夢見が崎動物園に遠足に行きました。疲れて泣いたり、足が動かなくなったりするちゅうりっぷ組でしたが、手をしっかり握り、励まし、年長らしい姿が見られ、頼もしかったです。動物園ではたくさんの動物をみんなでおしゃべりしながら見入っていました。お弁当も完食し、「おかわりはないの?」という声も聞かれました。次回のバス遠足も楽しみです。



ドッチボール

ルールを伝えるところから始まったドッチボール。初めは味方にぶついたり、ボールが飛んでくるのが怖くてみんなで固まって逃げたり、自分が今、内野?外野?とわからなくなっていたりでゲームが中断してばかりでしたが少しずつルールがわかり、全員が大好きな遊びになりました。飛んできたボールをキャッチできる子が増え、白熱しています。足を上下に開き、耳の横から投げるとスピードのあるボールを投げられることを知り、ますます盛り上がっています。少しの空いた時間にも「ドッチボールやりたい!」の声が毎日聞かれています。

